

頑張れ店長

給料アップしますか

脱デフレを目指す「アベノミクス」にとって、勤労者の賃上げは重要な柱。賃金が上がれば消費が増え、経済成長がもたらされるからです。それに応えて積極的に賃上げを表明する企業がある一方、業績不振を理由に「賃上げなどんでもない」という企業も少なくありません。では、ホール企業はどうか、各地の店長さんに聞きました。

消費税増税がネック

「4月以降の給料ですか？この5年くらい給与体系は変わらず、そのまま今年も続きそうです。しかし、うちの会社は信賞必罰で、業績が良ければボーナスが加算され、業績が悪ければボーナスが減額されます。ですから、頑張り次第で収入増が期待できるのですが、今年4月の消費税増税でお客様の財布の紐が固くなるのが予想されています。どこまで落ち込みを食

い止められるのかが、今年前半の最大の課題です」(関東・A店長)

消費税が現行の5%から8%になるのですから、収入が変わらなければ消費が3%減る計算です。

喜びの3%増ですが

「今年は消費税が上がるので、社員だけでなくアルバイトも給料を3%上げるといのが会社の方針だと聞いています。この2年間は賃上げがなかったので、みな喜んでいますが、給料がアップしても業績が上がらないとボーナスで調整するというのが当社のやり方なので、私は楽観していません」(中部・B店長)

給料とボーナスを合わせた年収が問題です。給料が上がっても、ボーナスが下がるかもしれないければ単純に喜べません。

時給は上げ、社員はダメ

「社員の給料が上がる気配はありませんが、アルバイトの時給が上

昇傾向です。会社の分析によると、景気回復の影響で、建設関係を中心に人手不足が深刻で、若年労働者は賃金を上げないと人が集まらず、そのあたりを食ってアルバイトの時給を上げる必要があるようなのです。ホールの場合、もともと時給が高水準なので、時給アップは負担が大きくなります。それで社員の給料アップはますます遠のきそうで、なんとも皮肉な状況です」(関東・C店長)

人材派遣会社からスタッフを送り込んでもらっているケースは、4月以降に消費税増税分の3%が自動的に加算される負担増があります。

社員昇給も店長は別

「うちでは久しぶりに社員が昇給するようです。しかし、店長は実績給といって、自分の店の業績が年俸に反映される仕組みなので、油断してはいられません。業績好調なら年収は100万円を超えますが、思わしくなければマネジャー並みの500万円止まり。私

の場合、この数年は1000万円前後を確保していますが、今年

店長からの投稿

今うちで導入を検討しているのがオンライン

賞品です。本社の担当者が先行導入しているホールを視察していますが、導入に前向きなようです。お客様にとって賞品の選択肢が増えるのは良いことだし、店としても新たに賞品を仕入れる手間をかけなくていいのですから有り

難い話です。以前からカタログ賞品はありますが、利用者が伸びなかったのは手間がかかるためでした。しかし、会員カードを使えば、タッチパネル式のディスプレイで簡単に注文できるオンライン賞品は歓迎できます。若い人はコンビニ店のオンラインサービスの利用に慣れているので、利用が増えるのではないかと期待しています。(関東・店長)

手間がかからず 選択肢が増える オンライン賞品

は厳しい年になりそうです」(関東・D店長)

会社によって違いますが、店舗の業績が店長の年俸に反映されるケースが少なくありません。だから店長さんは人一倍頑張るのですが、利益を上げようと無理すると、お客様も店のスタッフも疲弊して、「あの店長が歩いた後はペンペン草も生えない、と不評を買うことがあります」(D店長)。

それでは後任の店長さんはたまりません。

業績ボーナスなので必死

「うちの会社は毎月の給料の多寡に関心のない人が多いです。というのは、半期ごとの業績でボーナスが決まるからです。業績が良ければボーナスが年俸の半分を占めることもあります。アルバイトも勤続1年以上になると、業績を反映したボーナスが支給されます。その代わり、業績が悪ければボーナスが激減するのですから、アルバイトを含めて集客と稼働率アップに必死です」(中国・E店長)

スタッフの収入が業績に左右されるホール企業が少なくありませんが、それが可能なのも世間の一般企業より給与水準が高いところが多いからでしょうか。

3年据え置きで私が奢る

「この3年は給与据え置きで、今年も賃上げの話は出ていません。店長の給料は恵まれています。若手社員はけっして多い給料をもらっているわけではありません。それで私が飯をおごったり、酒に誘ったりしています」(中部・F店長)

ホールは深夜勤務も多く、そう

した職場の事情を理解している者同士の結婚を会社は奨励しているとF店長は言います。そして職場結婚をするカップルには、会社として「結婚報奨金」が出るそうです。

ゴト対策で5%上げる

「うちの会社は4月から給料を5%くらい上げる方針のようです。その理由が、給料があまり低いと社員がゴトグループの誘惑に負けるので、『それなら給料を上げてやれ』という社長のひと言で決まったそうです。実際、私が知っている他社の店で、中堅社員がゴトグループに手を貸して不正改造で摘発されたケースがありました。ゴトグループの連中はホールを調べ上げていて、入社何年目の社員の給料はいくらで、どの程度の金額なら誘いに乗るかといった目星を付けているという噂もあります。業界としても、『給料アップでゴトの誘惑撲滅キャンペーン』をやっではどうでしょうか(笑)」(関東G店長)

今年には消費増税、エコ遊技機の導入、カジノ法案の議論などホールにとって厳しい環境が待っています。しかし、景気回復を定着させるには、給料アップが必要です。